

科目ナンバー	LIT-3-005-e			科目名	英文学論		
教員名	水野 太郎			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	英文学の礎石たる英詩を味読する。とりわけ本講義では英文学史上、大きな画期を形成したロマン主義の作品を主たる題材とする。英文学史やロマン主義についての概説、韻律法をはじめとする英詩の規則、個々の詩人の概要などを講義したのち、作品翻訳、構造分析、歴史的背景の吟味、先行研究の調査などを受講者にグループ発表させる。						
到達目標	英詩を原文で読むことを通じて、文学的な英語表現に親しむとともに、作品が内包する文化、価値観、歴史的背景などを汲み取る力を養う。また、さまざまな角度から作品を検討することにより、今日の社会に氾濫する多様な情報を適切に判断処理できるよう訓練する。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	受講者数にもよりますが、講義と受講者による発表を織り交ぜながら授業を進めてゆく予定です。英文学やロマン主義についての概説、韻律法などの英詩の規則、個々の作家の概要などは適宜こちらから説明してゆきますが、作品の翻訳や構造分析、歴史的背景や先行研究の調査などは受講者の中から担当者を決めて、発表してもらうつもりです。発表には語学能力と文献調査が必須であり、相応の負担がかかると思いますので、よく検討した上で受講してください。						
アクティブラーニング	○	サービスマーケティング		課題解決型学修			○
受講条件 前提科目	受講を希望する場合は必ず第一回目の授業(シラバス授業)に出席すること。						
アセスメントポリシー及び評価方法	グループ発表(75%)、ディスカッションにおける発言(25%)						
教材	必要な資料を適宜配布する。						
参考図書	東中稜代・小泉博一(編)『イギリス詩を学ぶ人のために』(世界思想社、2000)						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	ガイダンス						
授業外学修内容						時間数	
2週目							
授業学修内容	英文学の流れとロマン主義の位置						
授業外学修内容	講義で学習した内容を復習しておくこと(第5回以降の研究発表の基礎知識となる)					時間数	0.5
3週目							
授業学修内容	英詩の読み方:韻律法と詩型						
授業外学修内容	講義で学習した内容を復習しておくこと(第5回以降の研究発表の基礎知識となる)					時間数	0.5
4週目							
授業学修内容	教員による研究発表の実演						
授業外学修内容	講義で学習した内容を復習しておくこと(第5回以降の研究発表の要領を把握する)					時間数	0.5
5週目							
授業学修内容	Big Six (1) William Blake						
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。					時間数	1
6週目							
授業学修内容	Big Six (2) William Wordsworth						

授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
7週目			
授業学修内容	Big Six (3) Samuel Taylor Coleridge		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
8週目			
授業学修内容	Big Six (4) George Gordon Byron		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
9週目			
授業学修内容	Big Six (5) Percy Bysshe Shelley		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
10週目			
授業学修内容	Big Six (6) John Keats		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
11週目			
授業学修内容	Scottish Poets (1) Robert Burns		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
12週目			
授業学修内容	Scottish Poets (2) Walter Scott		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
13週目			
授業学修内容	The Difference between British and American Romanticism (1) Edgar Allan Poe		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
14週目			
授業学修内容	The Difference between British and American Romanticism (2) Emily Dickinson		
授業外学修内容	発表担当者は十分な調査をした上で、定められた書式に従って資料を準備すること。また、その他の受講者は事前に指定された詩を予習してくること。	時間数	1
15週目			
授業学修内容	本講義のまとめ		
授業外学修内容		時間数	
上記の授業外学修時間の合計		11.5	
その他に必要な自習時間		78.5	

Number	LIT-3-005-e	Subject			
Name	水野 太郎 (Mizuno Taro)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	<p>The aim of this course is to introduce students to British literature by looking at some English poems closely. From ancient times to the modern era, Western literature had centered on the genre of verse, be it epic, lyric, or dramatic poetry. In Britain, as is the case in other Western countries, poetry has a very long history. For example, some great epics were produced in the Middle Ages and a number of well-known verse dramas were written during the English Renaissance. The early 20th-century poets were associated with the avant-garde movement known as Modernism. In this course, Romantic poems, which played a significant role in the history of British literature</p>				

e, will be mainly discussed.